トップエスイーは本当に役に立つのか?

VDMの「紹介」から「コンサルティング」への変革

The change to "consulting" from "introduction" of VDM

(株) CSKシステムズ CSK SYSTEMS CORPORATION

植木 雅幸(3期生) Masayuki Ueki masayuki-ueki@kuzo.csk.com

業務内容

- VDMを、顧客・社内のプロジェクトへ 適用するためのコンサルティング
- ●既存仕様書のVDMモデリング
- ●VDMの普及・啓蒙

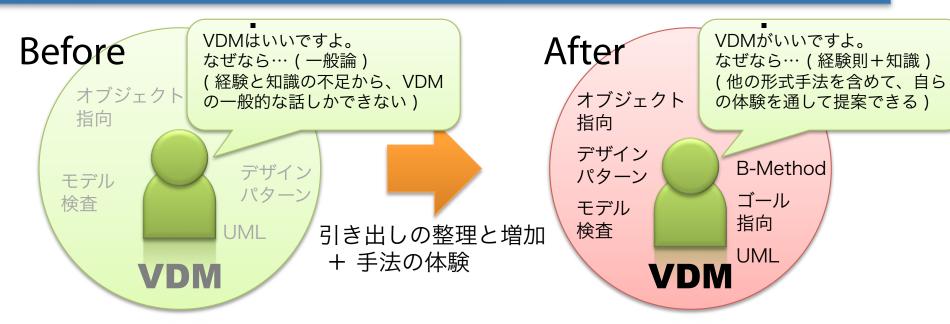
Top SE以前の問題点

● VDM以外の手法、ツールも含めた提案が 必要だが、知識と経験の不足から、VDM の紹介に留まってしまう

TOP SOFTWARE

● 既存仕様書をベースにVDMモデル化を 勧めようとするも、叙述的な仕様を適切 にモデリングする術を持たない

「紹介」から「コンサルティング」へ



- 知識の体系化が進み、保有する知識を応用したコンサルティングが可能となった
- 様々な技術を知り、視野が広がった結果、幅広い提案が可能となった
- 経験不足をカバーできるだけの知識力を得たことで、自信を持って仕事ができる

モデリング能力の向上

学ぶ





議論する

様々な手法を学ぶだけでなく、体験や議論をすることで、モデリング能力が向上し、定着する。 これにより、叙述的に記述された仕様であっても、仕様を理解し、適切な抽象化を施したモデル として構築することが可能となった。

Q: Top SEは役に立つのか? → A: 役に立つ

必ずしも、学んだ手法がすぐに役に立つわけではない。しかし、Top SEで学んだ考え方や、 ここで得た人脈は通常会社にいるだけでは、得ることのできないものである。

